

新年明けましておめでとうございます

旧年中は、大変お世話になりました。有難うございました。本年も相変わらぬ、宜しくお願い申し上げます。一同、「お客様の安全で豊かな暮らしをお手伝いすること」をモットーに精進致します。

伊予柑ご予約下さい

出荷は2月中旬。出荷数量は概ね2トンが目安。昨年から既にご予約頂いているお客様もあります。予定数に到達次第締め切らせて頂きますので、早い目にご連絡下さい。

生産者、松山の戒能さんによると、今年は昨年、猛暑があった分、糖度は上がっている様子。水不足も、松山市内は石手川ダムが干上がりましたが、道後平野土地改良区は高知県境の面河ダムの水利権を持っていたため、被害を免れた様です。お楽しみに。

ギックリ腰

12月の寒い日、そろそろ雪が降るかと、タイヤを運びました。少し体をひねった気がしていました。事務所はエヤコン（ガスエンジンでコンプレッサーを回すタイプ。ランニングコストが電気より安い。）を入れているのですが、床がコンクリートなので足は冷える。何だか腰から下が冷たくなって、段々動けなくなりました。結局、いつもお世話になっているお医者に行つたのですが、しまいには、椅子から立ち上がる出来なくなりました。治療とお薬の効き目あって、翌日には何とか動けるようになりました。

小学校以来の同級生に東舞鶴で「手技療法」をやっている高田耕造さんがいます。「あんまさん」ではなく、所謂「整体」とか「カイロプラクティック」とか思うのですが、詳しいことはいまだによく分かりません。人間は間違いのない素敵な人なのですが、「手技療法」については、私を含めて昔から彼を知っている同級生はあまり信用していないと本人は謙遜して言っています。

いつか「ギックリ腰」の事を彼が言っていたのを思いだし、電話をしてみました。相当予約があって、2~3日後になるというのですが、その日の夜、帰宅の途中に家に寄ってくれました。高田さん曰く（1）日常の運動すること。（2）腰を冷やさないこと。（3）「ギックリ腰」をした時、もう一度試さないこと。（4）早く寝ること。

確かにこれには心当たりがあって、8時に家に帰り、夕食後、飲んだビールで気持ち良くなり、ホットカーペットの上で11時までうたたねをし、風呂に入り、それから「寝るのがもったいない」と、少し読書をして寝るという日が続いていました。冷えと疲れがあった様です。

国際化

高田さんは私の背骨を押しながら、「チェチェン共和国はどうなったんかな。」新聞も見出しだけ、ニュースも見ないと言う生活ですから、一体この紛争がどうなっているかは良く分かりません。

NHKの朝の番組で橋田壽賀子の自伝を安田成美の主演でやっていますが、戦争が終わった時、「なぜ止めなかったのか」という反省がやはりあります。あれは外国の事だから関係がないのでしょうか。

西舞鶴に食料品のディスカウントショップが出来た様です。「価格破壊」は舞鶴も例外ではありません。規制緩和や国際化はこんなところで、効果を現してきている様です。

車、電器製品は逆輸入が日常化しています。周りにある電器製品に東南アジア製のものがあるのは当たり前。電器

のお店でお米を売る時代です。お肉やオレンジばかりでなく、お米も国際化してくる。一昨年は不作で、相当の混乱があったのに、昨年は豊作。政府は再び減反政策を取る様です。アメリカ、オーストラリアの米作農家は増産し、輸入の枠も増加するようです。

生産ばかりでなく労働力も国際化してくる。外国人労働者が働くのは新宿ばかりでない。しかし、国際化が商品経済だけで進むと、意識の上で大きなギャップが出てくる様です。日常的な国際感覚が必要です。

「チェチェン共和国はどうなったんかな。」私の腰はお陰でよくなりました。

骨髄バンク

12月に大阪で「骨髄バンク推進全国大会'94」があり、香港、台北、ソウル、北京の移植の専門医の先生方が来られ、アジアのバンクの連帯を呼びかけられました。3月12日には舞鶴ライオンズクラブが骨髄バンクフォーラムをされます。東ちづるさんが特別出演。舞鶴市民会館。

作家の大江健三郎さんがノーベル文学賞を授与されたのも日本文学の国際化といえるでしょう。そういうことが、日常化する1995年かも知れませんね。

■Tさんは10年日記を買つたそうです。私はほとんど毎年3日だけ付けています。1ページで3年は持つ。

■今年一年の皆様のご多幸とご健勝をお祈りします。

(正)



続・骨髄バンク—あの東ちづるさんが来る

3月12日（日）午後1時30分から、西の舞鶴市民会館で「骨髄バンクフォーラム」があります。あの「東ちづる」さんが、忙しい仕事をOFFにして来ます。

彼女は広島県の因島高校の出身なのですが、ある日のワゴンショーや、「高校の後輩が慢性骨髄性白血病で、ドナーを探している。」と言うのを見て、早速、因島に「何か自分に出来ることはないか。」と電話。それがきっかけで、仕事をOFFにして、キャンペーントスターを作るお手伝いをしたり、全国で講演、トークショーをして回っています。謂わばキャンペンガール。（1960年生まれだからウーマンか？）因みにこのポスターの写真を撮ったのはあの加納典明さん。

昨年夏、舞鶴ライオンズクラブさんから「『骨髄バンクフォーラム』をやりたい、東さんを呼べないか。」と要請があり、9月に東さんに会つてお願いしましたら「スケジュールの都合さえ付けばいいです。」と即答。その間、ビートたけしさんの復帰のことがあつたりして、確定したのは正月明けでした。



ボーアズビーアンバランス

当日一緒にトークをするのは大谷貴子さん。今年のお正月に朝日社会福祉賞の受賞記事が一面に出ていました。2日の「天声人語」にも登場。バンク運動の女神（女将？）。

当日は日本赤十字京都府血液センターの佐治博夫研究部長も来られ、「骨髄バンクとは何か」と言うお話しから始まる予定です。この先生は1991年5月にも舞鶴に来られ講演をされました。その折、「僕の名前はさじひろお=匙（スプーン）拾う」と言った方で、患者の強い味方です。受験生だった私の体に「ボーアズビーアンバランス」と変な励まし方をされました。

此のところ「公共広告機構」が骨髄バンクのキャンペーンをしてくれています。中に出でてくる三瓶徳子（さんべいのりこ）ちゃんは福島県の小学校5年生（10歳）。小学校1年生の夏に急性骨髄性白血病になり、骨髄バンクのドナー（非血縁）から骨髄液をもらって骨髄移植を受けることが出来ました。彼女は「入院中に同じ病気の友達が何人も死んでいったことが、辛かった。」と言っています。あのCMで最後に出でてくる、抗癌剤の副作用で髪の毛が抜け落ちた子らは救われなければならないと思います。同じ三瓶さんですが、あやちゃんは、小学校1年生の時帰らぬになりました。彼女は生前8,000枚に及ぶ絵をかき、今回のフォーラムでもその一部を展示するつもりでいます。画集も出版されました。当日販売しますのでご覧下さい。

宝くじ

骨髄バンクはよく宝くじに比較されますが、これは患者とバンクに登録したボランティアのドナー候補者（非血縁）の白血球型が合う確率が数万分の一だからです。もう一つの共通点は宝くじをみんなが300円を出して買うところにあります。みんなが300円を出すから、6千万円をもらう人がいる訳です。バンクも10万人の宝くじに当たらない人がいて初めて成り立つことです。1994年12月現在ドナー登録者数58,713人、患者登録者数（血縁でドナー候補者がいない人）2,629人、非血縁骨髄移植実施数269件。

3月12日には是非お越し下さいまして、勉強して頂きたいと思います。私は受付の隣で関連書籍を売っています。

主催：舞鶴ライオンズクラブ、協力：関西骨髄バンク推進協会
入場は無料ですが整理券が必要です。お問い合わせは舞鶴ライオンズクラブ（電話62-1102）又は当社（電話75-5145）まで。

伊予柑通信 戒能拓志 GCA00577 95/1/29 21:17

年明け早々大変な年になってしまいました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。さっそく被災地に伊予柑をわずかですが遅らせていただきました。少しでもみなさんの心の支えになればと思っています。

昨年はこちらも水不足で各地からご支援をいただき、人の親切を痛感した一年でした。伊予柑も雨不足で24時間体制の灌水を幾日も続け、かろうじて夏場を凌ぎました。

おかげで温州みかんについては高糖度のおいしい果実ができ満足のいくものでした。

伊予柑も温州に負けずと期待していましたが、初冬の暖かさと適度な雨のおかげで果実が少し肥大し始め、味が若干薄まりました。今年の温州みかんに比べると少し不満です。不肖の娘ですが今年の伊予柑をよろしくご賞味下さい。

戒能君からパソコン通信(Nifty)が届きました。若干果実が大きくなつた様ですが、戒能君のところの特長であるジュースはいっぱいの様です。是非ご注文下さい。

■阪神大震災は未曾有の大事件でした。そして今も継続中です。バンクの事を考へている最中の事でしたから、ボランティアの存在を通じて、様々な事や共通点を考えました。

■このことは決して、他人のことではないこと。多くのボランティアが参加をして救援をしている様は、皆さんと同じ実感を持っていることを表しています。我々は紙一重で少し運がよかつたに過ぎません。その様な思いで協力したいものです。

■プロパンガスは非常に役に立つ様子で、当社在庫のカセットコンロは総て救援物資として出でていきました。当分、メーカー出荷はそちらが優先になります。

■被災地もインフルエンザが猛威をふるっています。うがい励行。（正）



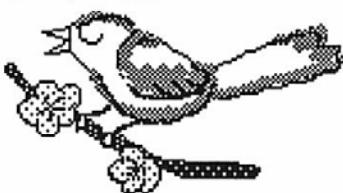
我家の地震対策

大震災は未曾有のこと。お見舞申し上げます。知人や、お客様の関係者等の中にも被災された方は随分おいでになりました。在庫のカセットコンロは総て被災地に行き、火力が普通のコンロと同じなので、重宝がられた様です。

我家も、鍋の時は壁にあるガスコンセントを使うのですが、「カセットコンロも買っておくべきだなあ」と家内。メーカーに注文はしてあるのですが、この事情ですから受け付けて貰えず、出荷の見込みがないと言う返事。もう一度確認をしましたら、4月以降は順次出荷出来るというので、再注文しました。(岩谷CB-AL5-25S型) 7,000円。

実家が神戸にあるHさん。マッチで点火する原始的な石油ストーブが煮炊きも出来て良かったとのこと。アラジンのブルーフレーム(BF3902型) 29,800円。

不幸にしてお亡くなりになつた方々の多くは圧死だった様です。家具が飛んだり、倒れたりして下敷きになったケースが多かった様です。固定するか、倒れてきた時、致命傷にならない位置に床を置く方がよい様です。



家具は置かない

これは新築の時、可能です。古い家具は納戸に入れて、居室の家具は作り付けにした方が広く使ってよい。

都市ガスは遅れていますが、プロパンの復旧は敏速で、すでに100%完了しました。これはほとんど配管が露出で維持管理が容易なためです。しかし倒壊した家屋の下敷きになったボンベもあったはず。ガス交換や火災などの緊急時の為に、なるべく道路に近い搬入撤去が容易な場所に置くべきです。しかし、ともすると美観上?見えないところに置かれてしまう事があります。

しかしこの様に考えてくるとどれも対症療法で抜本的ではない。まず地震が起こるのが当たり前、と考えて、悟りを開き諦めを持つことの方がいいのかもしれません。

元より都市に集中し過ぎて人が住んでいる。大体数十階建てのビルに住むのが正常なのかとも思います。

今回、行政の対応が遅いと言う批判がありました。基本的にはお上に頼ってはいけない、とも思えます。お上が全部してくれると思うから腹も立つ。お上の役人も被災したのだから、よくおやり頂いたのではないか。それにしてもボランティアの活動はめざましかった。人と人が助け合う。基本はこれかも知れません。骨髄バンクの運動もこのような人間の紙一重のあり様が基礎にあると思います。

最大の地震対策はいつ死んでもよい様に、毎日をしっかりと生きる。40才を過ぎれば、漠然と未来があると思わぬことをしておく方が良いかも知れませんね。

その気

2月下旬、属している「京都中小企業家同友会」の勉強会が千葉県の幕張であって、出かけました。千葉の「竹屋さん」という材木、サッシの建材販売会社の磯貝社長の話。

この仕事も重いものを持ったり、つらいものだから、中々求人が出来ない。高校の求人の先生に頼み込んで、やっと来たのは、暴走族で、チャバツ(黄色く染めている)の子。注意をしてもとても1回や2回では直らない。ここで気を抜くと「3回注意されてガマンすれば言われなくなる。」とその子は思う。磯貝さんは30回は注意する積もりで教育すると言います。

「教育」とは「教えること」と「育てる」と。しかし教えたからといって育つとは限らない。「学問」は「問い合わせながら学ぶこと。教え過ぎてはいけない。ついつい教えたがるが、悩み通したころに教えると効果が大きい。

トラの調教がムチを打つてもうまくいかない弟子が師匠に問うた所、「トラが飛ぼうかなと、その気になった瞬間にムチを打つ。」と師匠。同様に猿が2本足で歩きだしたのは猿がその気になったからだ、とのこと。

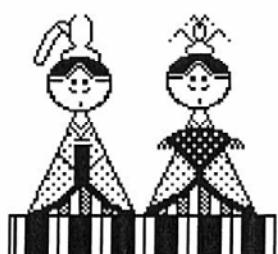
東京大学名誉教授の大田堯(おおたたかし)先生の講演。法隆寺を造ったのは誰かという問を小学生にしたら学校では「聖徳太子」が○という事になりますが、「大工さん」と答えると×になります。この宮大工さんは「木を買う前に山を買え」と言います。1本1木の木は総て違う。個性があり多様性がある。斜面の木。日あたりがいい木。特性を重視して必要なところに使う。現代社会の建材は多様性より画一性を重んじる。質より量、手間暇より効率が重視される。生命の特徴は多様性。エイズさえ免疫能力がある個体がある。その一人一人は重要な尊厳を持っている。多様性を重視する教育が必要だ、とのこと。

「氷が解けると」「水になる」という答えは○なのですが、「春が来る」というのもなかなかのものです。

■先月は多くの伊予柑のご注文、有難うございました。追加の相当のご注文を頂いたのですが、時季を過ぎると良くありませんのでお断りした次第です。既に頂いている方もありますが、来年のご予約を頂いておれば真っ先に配達させて頂きます。

■マイコンメータを取り付けさせて頂いているお客様で、ガス漏れ警報器等がなって安全装置が働きガスをメーターで自動遮断した時、安全が確認出来た場合はお客様で復帰操作をして頂けます。ご自身の手で復帰される方が時間的に早い場合が多いので、その様にお願いすることができますがご理解下さい。もちろん不明であれば当方から出向します。

■今日は3月3日は桃の節句。M君が「忘れておった。」と言うので日暦の4月2日にすればよいと言っておいた。隣の梅はもう一寸だが桃はまだ早い。本当にうぐいすが来ることもある。(正)



たけしさん復帰

3月12日の「骨髄バンクフォーラム」は舞鶴ライオンズクラブのご努力で、ボランティアであり元白血病患者であり骨髄移植推進財団普及広報副委員長である大谷貴子さんとボランティアであり因島高校の後輩が白血病であり女優の東ちづるさんを迎えて行なわれました。舞鶴ライオンズの方々に感謝し、喜んでいます。皆様是非登録して下さい。

東さんは当日の午前までビートたけしさん復帰2回目の「TVタックル」のビデオ収録があり、東京発8時の新幹線に乗ったとのことです。並大抵では出来ません。週刊誌の読者の方も一目置いて下さい。

大谷さんは東さんと一緒に帰るのかと思っていたら、「もう一日舞鶴におる。」と言います。舞鶴市民病院の内科の先生がかねてから大谷さんの話を聞きたいと思っていて、町中に「骨髄バンクフォーラム」のポスターが貼ってあって大谷さんの写真が出ているものだから、これはチャンスと「京大病院経由」で連絡をとったとのこと。それで次の日に市民病院のドクター、ナース50人に講演することになったようです。

開催に苦労をしたクラブの担当者や私としては「チョット」と言う思いもないことはなかったのですが、当のドクターにお会いしたら、若い女医さんだったので、いっどんに「まっ、いいか。」と思った次第です。



出会い

この高柳友子先生、お母さんが眼科医で今年のお正月に大谷さんが貰った「朝日社会福祉賞」を去年貰った人でこれが又、出会いと言うか奇遇なことです。「色弱」の方々の雇用での差別を取り上げられて、力を尽くされたと聞きました。ただの出会いではなかった。

高柳先生ご自身も「日本動物病院福祉協会、アニマルセラピー相談役」の肩書きをお持ちで「動物による介助」の研究をなさっています。チョット耳馴れない言葉です。

折角仲良くなった先生、3月一杯で退職され、「東京医科大学」でその勉強をされるようです。サリン事件の直後でしたから、「危ないから行かんほうがよい。」とご注意したのですが、「では、まず山の手線御徒町で下り、アメ横のミリタリーショップで防毒マスクを買うべきや。」と忠告でした。こここのところの状況では妨害チヨッキも言つとくべきやったかも知れません。

「アニマルセラピー」に就いての先生の文章を送って下さったので紹介します。先生のお手紙の書き出しに「今回出会ったのも縁です。」若いのになかなかのものです。

アニマルセラピーの現在 (抄約)

元舞鶴市民病院医師 高柳 友子

心の窓を閉じた人の愛情を注ぐ対象として、施設や医療現場に犬や猫などの動物が登場し始めました。治療、介護、リハビリテーションの要素を含んだ新しい療法、「アニマルセラピー」と呼ばれています。

人間と動物の絆

人間は古代から動物とともに暮らしてきました。核家族化の進んだ現代社会では、単なるペットではなく、家族の一員、それ以上の存在とも言えます。動物は愛情を注いでくれた人にはそのまま愛情を返してくれる。その態度は誠実で悲しいまでのことさえある。忠犬ハチ公は主人の帰りを待ち続け、盲導犬サーブは足を犠牲にして、主人を事故から守った。人間は愛情を注ぐことで動物と固い絆を結ぶ。それが人の心と体の癒しを生むのではないか。

アニマルセラピーの始まり

動物の癒す力が認識され始めたのは最近のことです。集中治療室で看護婦や医者が走り回る音と心電図のモニターの音を聞きながら、両手を点滴につながれ、天井を見つめている患者さん。「ベッドサイドに熱帯魚を置いたら、患者さんのストレス軽減に役立たないか。」何人かの患者さんが一秒たりとも同じ動きをしない小さな命を眺め、「入院して初めて心が和んだ。」と話してくれたそうです。

高齢者と動物

日本動物病院福祉協会は動物達と一緒に老人ホームを訪問しています。ご老人は訪れる犬達を撫でようと手を延ばし、声をかける。会話も自然にはずむ。あるホームでは犬や猫を飼い始めてから積極的に餌を与えたり、撫でたり散歩に出かけたり、と活発になった入所者が増え、4割寝起きの人が徐々に減った。動物は愛情を注ぐ対象を失った高齢者が愛情を注ぐ対象になり、自発的な活動を課すことが出来る。これが痴呆の進行防止に活用できるのではないかと注目されています。

動物は人が寂しく、辛いとき温かく支えてくれる新しい伴侶です。今後の取り組みが必要です。

■ゴキブリキャップ入荷。今置くと効き目が効果的。検針時に持て伺います。電話でご注文下さい。

■リンナイのなかなかいいコンロ。オールステンレス4500kcalの強力バーナ。てんぷら火災防止機能。今どきめずらしい丈夫ないものゴトクとガッチリバー。RTS3CS¥43,800を¥36,000

■ほんと人生は出会い (正)



公衆電話が消えた！

仕事がらポケットベルを持ち歩いています。この間、ウチの足立君が「伊佐津にあった公衆電話がなくなった」「余内小学校のところもなくなった」と言います。NTTの話として「民営化以後、採算の合わない電話ボックスを撤去する」とは聞いていました。それが現実化しているようです。それに流行りの携帯電話が拍車をかけている。

携帯電話は確かに便利で、電話のまだついていない新築中の家で作業をする我々にはありがたい。ウチもこの間、一台増設しました。（ウチ販売しています）しかし困ることもあります。

今、ガスマーテーを電話回線に接続するという作業を始めています。

お客様のガスマーテーが何らかの原因で安全装置が働き遮断することがあります。一番多いのは「継続使用時間遮断」。風呂に湯を張っていて、給湯器をつけっぱなしで忘れていた。まだ給湯器ならお湯があふれるくらいで済みますが、これが風呂釜だと煮えくりかえって、その内、空焚きになって火災の原因になります。これを未然に防ぎます。



しゃべる警報器としゃべる人間

コンロも同じ様なことが結構あります。「ウチに限って」と言うことは実はない。さっきまでしていたことを忘れる、なんて始終あります。何かしようとしていた印象があるが、2階にあがったら何をしに上がったか忘れていた。つい2、3日前もお客様のところでガスが止った。XH281D型のしゃべる警報器が付いていて、警報器が「ガスを長く使い過ぎです。一度止めて下さい」と言った様です。そういうよ「ガスを止めています」と言って遮断しました。

こうゆう事が電話回線を通じて当社にも分かる仕組みになっています。また予測でしている配送計画も、ガスが少なくなったらガスマーテーが自動的に電話をしてガス切れを未然に防ぎます。もっともこの場合でも、肝心の配送担当者が見過ごして失敗することも一度ありました。

携帯電話だとガスマーテーをつなぐことは出来ません。しかしもっと困ったことは、話しながら歩いたり、車を運転する人が増えたこと。出始めはちょっとカッコいいなんて思ったのですが、列車のなかで話す、喫茶店で話す、周りの人はこの独り言には少し閉口です。会議中にかかることもままある。そこで平気で話す人がいる。講演をしている人や、発言している人は實に不愉快な思いをする。その人を無視する訳ですから。話はやはり相手の目を見てちゃんと聞かなければいけない。最近はこのしゃべる人間を下品と思えてきました。

間際シンドローム

この頃、物忘れがひどい。運動もほとんどしていないし、あまり長生き出来そうもないと思っています。それにしても毎日が結構忙しく、時間が足りないと自分では思っています。仕事の他にも「骨髄バンク」のお手伝いをしたり、やりたいこともたくさんある。その上頭の回転が遅く、要領が悪い。致命的なのは「余裕を持ってする」ということが「小学校の夏休みの宿題」以来出来ていない。ぎりぎりにならないと出来ない。むしろその緊張感を楽しんでいる。こう言うのを「間際症候群」と言うのだそうです。

厄年を過ぎて「これでは人生の時間全体も残り少なく、すぐ終わってしまう」と思い始めています。「何となく未来があると思うのは間違い」と思い知ったのは大震災で多くの方々が亡くなったからです。「ならば、しっかり今を生きねばならない。あまり格好を構えている訳にはいかない」と言ったら「『・・するべき』と言う思い方をあなたはするが、『・・したい』でええんと違うん！」とFさん。

「であれば私は写真家になりたいな」それで、この間ただの一回だけ、一昨年（健康のためと）買ってホコリをかぶっていた自転車を思い出したように磨き、カメラをぶらさげて東舞鶴までツーリングした訳です。翌々日になんでも足が痛くならなかったのはなぜか今も疑問です。

■骨髄バンク舞鶴フォーラムで京都府赤十字血液センターの佐治先生のHLA（白血球型）の話。この組合せを見ると、南方系=縄文人の子孫か、北方系=弥生人の子孫か分かるらしい。二重瞼で丸顔は縄文人、一重で細長な弥生人。南方系はジャワ原人から沖縄を経て、日本に先住。北方系は北京原人を経て朝鮮半島から新しい文化を吹き込んだ。あなたはどちら系？

■6月4日には篠山ユニトピアで骨髄バンク篠山フォーラム。お孫さんが患者のお爺さんが「是非地元でと」。ドライブがてら如何ですか。

■6月3日先月号でご紹介した高柳友子先生、西舞鶴高校双鶴同窓会総会（舞鶴グランドホテル）でアニマルセラピーの講演。ご希望の方は西舞鶴高校高岸先生（数学）に問い合わせてみて下さい。

■アウトドア用2口カセットコンロを展示中。初期発熱量3,000kcal/h。テントやカヌーのカタログもあります。ご請求下さい。

■ゴキブリキャップ好評発売中。出る前に置く。

■うちのつばめ（と言っても姻戚関係は直接はありませんが、同じ脊椎動物という点では、ないこともない）が、家主に似ていつもゆっくりしか帰ってこなかつたのですが、今年は4月早々に巣作りを始め、どうやらもう卵を暖めている様です。玄関の柱にいるのですが、この点だけでも家に帰る楽しみがあります。ヒナがかえるのが楽しみ。（正）



オヤオヤ



つい先日、卵からかえった我家のツバメのヒナ、相当大きくなりました。二日見ないと、みちがえるように大きくなっている。食欲は本当に旺盛。もともと五羽いた様なのですが、一羽巣から落ちて死んでしまいました。そんなに大きな巣ではないので、はみ出してしまった様です。

この頃は午後7時を過ぎてもまだ明るい。二羽の親は、夜明けから、暗くなるまで一生懸命に餌を運びつづけます。考えてみれば、私達は彼らより少し体格が大きいだけ。同じ親ながら彼らの働きぶりには感心します。

このヒナ、最初は産毛が生えて可愛いかったのですが、次第に親と同じ大きさになってくる。しかし餌だけは要求する。どうも心持ち「生糞」になってきた。けさ巣を見るとものけのカラ。もう飛行訓練に出かけた様です。

ワープロのススメ



香川の丸亀にいる友人が手紙をくれました。ワープロで書いてある。市役所の社会教育課で「生涯教育」を担当している。「生涯教育の為の生涯教育をしている」と訳の分からぬことを書いてきました。その中に「ワープロ教室」と言うのがあって、主に中高年を対象に講座を開いたりしている。私のような、たいそう字がきたない人間が、活字で書かれたものを見てもらうのは理に適っています。ちなみに毛筆で書いたわたしの字を、Tさんは前衛的とまで評してくれました？！

しかし、ワープロを使う最大の利点は、推敲が簡単に出来る点です。さっと書いた文章というのは、結構、繰り返しや無駄が多い。それを切ったり貼ったり、順番を入れ替えたりすることが簡単に出来る。ノーベル賞作家の大江健三郎が何度も原稿を書き直し、現にはさみとのりでつぎはぎしている様を見ましたが、とても出来るものではない。

でも、親しい人への手紙は万年筆で書くことにしていました。間違ってもラブレターはワープロで書いてはいけません。一番いいのはワープロで下書きをして、万年筆で清書をする。しかしワープロを使う最大の特徴は「電子メール」にあります。実はある会の会報を作ることになりました。会の主催者はこの提案を入れて「原稿は電子メールで下さい。」と宣言。投稿者はワープロで文章を作り、電話回線で編集者のところに「電子メール」を送る。編集者は、従来の様に改めてワープロを打たなくても、このテキストを会報の型の中に流し込むだけで済むようになりました。

全世界を結ぶインターネットも少し一般化してきました。案外ワープロ教室は世界への窓口かも知れません。結局、丸亀の彼は「ワープロで字を書くためにだけワープロの練習をすること。」を言っていたのかも知れません。

見積

生来歯性が悪く、ここ数年はN先生にお世話になっています。この頃、口臭が気になり相談したところ、歯磨きの仕方についてお叱りを受けました。歯磨きの仕方が足りないのだそうです。「1時間もするか」とおっしゃるので、看護婦さんと苦笑いをしたら、「私は車に積んでおいて、信号待ちの時にする」と先生は言います。ホンマですか？しかし、虫歯は相当多く、歯並びが悪く、過剰歯まで数本あったことは事実です。これまでに大体の治療は終了し、あとは「前歯3本を何とかしたい」と言うのです。内2本は既に差し歯。「保険は効かんけど。一本10万円はする。最新式のパソコン買えるな。特別値引はするけど」

先生に言わせると「8才の頃から甘いもん食べてきた結果」と言う訳です。だから30万円ぐらいはしょうがないことになる。「見積作っとくわ」とのこと。どないしょ。

罰金

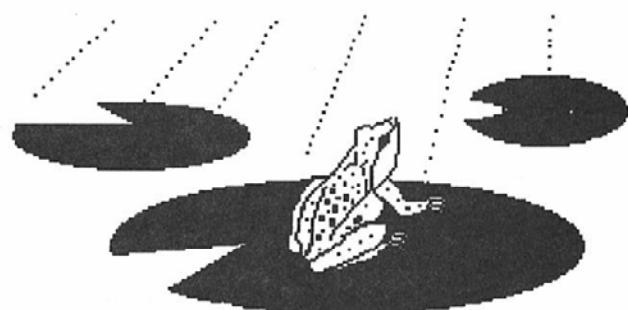
京都市内で会合があり、ギリギリまで事務所で仕事をしていましたので、綾部から173号線をすっとばして行くことにしました。こう言う時に限って、案の定ヘッドホンをしたお巡りさんを道路脇に確認したのでした。「捕まるべき時には、捕まるべき」という信念を持っていましたから、スピード違反レーダー警報器はつけていない。旗をもった別のお巡りさんが道路に現われる。この間はイヤなものです。

調書を書かれる訳ですが、同類の隣のその筋と思われるおっさんはえらくがなり立てている。曰く「やり方がきたない」こういう男らしくない人間が強そうにしている。

私は本当はここで捕まえて頂いて良かったと思っています。実はN先生の30万円の見積は罰金なのかも知れません。しかし、こっちの罰金はまだ取り返しが効く。

5月の連休の最後の土曜日、取引もある市内のコンピュータ会社の社長が宮津で交通事故に遭い亡くなられました。大体同世代。夜、横断歩道のない国道を渡られたところに車が来たらしく。考えれば加害者が私だったかも知れない。しかし被害者も私だったかも知れない。

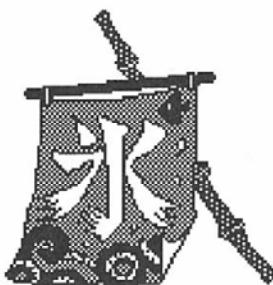
■ゴキブリキャップ好評発売中。本当に良く効くゴキブリだんごです。実証済み。1箱2,266円。半箱1,339円。



どろぼう

先月の「罰金」には続きがあります。京都での会合に間に合わせるためにスピード違反し、罰金を払う羽目になったのですが、当の会合には間に合いました。しかし、午後7時の定刻にもかかわらず、定刻を守ったのはこの会合の主催者の正副委員長、事務局員、亀岡から来ていた委員、それに私だったので。後、京都市内の5人の委員は遅刻し、ちゃんと始まったのは7時半。「舞鶴時間」と言うのは聞いたことはありますが、「京都時間」もある様です。

こう言うのを防ぐために「7時13分開会」などという手もあるらしい。何れにせよ遅刻は人の時間を奪い取ってしまう。日本人の平均寿命は伸びたらしいのですが、これは平均値であって、病気や事故で人生の途中で亡くなる方が減っただけで、私の寿命が長くなった訳ではない。こういう「どろぼう」に遭ってしまうと、自分の時間を有効に使えなくなり、寿命を自ら擦り減らすことになってしまいます。



中断シンドローム

時間を盗み取られるものの代表は電話で、集中した仕事中に、電話が入ってくると今までの頭の中のものが一挙に消えてしまう。相手は手紙やファックスを書いた方が結局はうまく事が進むのに、そう性急でもない場合でも電話を掛けてしまう。最近はパソコン通信の電子メールと言うのがあるから、これも一つの方法かも知れません。

しかしお客様からのお電話はいつでも大歓迎です。

時間管理について、以前お会いした日本能率協会関西事業本部長清水寛さんは、「しかし時間管理の技術的な問題を考える前に、その時間を何に使うのか（謂わば戦略目標）をまず明確にすることが第一。」と言われました。つまり、自分の人生の目的をしっかりと、自分の頭で考えること。

そんな思いもあって最近ある会を辞めることにしました。付き合いも大事ですが、本当に自分の時間や命も大切にしなければならない。岸信介は「どのようにすればあなたのように老年まで元気に仕事が出来ますか。」と問い合わせに「不義理をすること」と答えたとのこと。

本当は夜、酒を飲まず、夕食の後、気持ち良くなってゴロ寝することを辞めることができ時間を有効に使い、健康のためにもいいのですが。今年も、もう半年が終わってしまいました。「光陰矢のごとし」は後からの感慨だと思っていましたが、今、正に実感しています。あなたの時間の進み具合は如何ですか？兎も角、後半の半年は「まぎわシンドローム」を克服しようと思ったけれど、今もあさってから配る「セイブ通信」の編集に追われています。

インターネット

日本IBMのコマーシャルで、商家のおばあさんが「インターネットもつなげます」。こここのところインターネットという言葉を新聞やテレビでよく聞きます。

元々はアメリカの軍事通信システムだったのですが、これまでの通信システムは星型、つまり中心にサーバーと呼ばれる大型のコンピュータがあってここに集中してデータがあり、それに子機がつながっているという謂わば「上意下達型」。これを小型分散ネットワーク型にした。これは敵の攻撃を中心のコンピュータが受けると全システムがだめになるから、分散してダメージを少なくした訳です。

民間で運用されるようになってから、色々な情報が載せられるようになり国際ネットワーク化する様になった。最近は日本の情報も入っている。村山内閣も掲示板を出したことは知られています。買い物情報もある。阪神大震災で海外に真っ先に情報を送ったのはインターネットでした。

これは世の中の流れに呼応しているように思えます。例えば会社も部課長制が無くなりチーム制になっているところもある。是非、インターネットできれいなおねいちゃんの映像にアクセスしてみたい。現在研究中。

ベル

1876年3月10日に電話を発明したベルの思いは含蓄があります。ベルとヘレンケラーはベルがこの発明をする前に「発音」の教師として会っています。そして彼がサリバン先生を紹介する仲立ちとなります。その中で電話の発明者である彼自身は「声や言葉を交わさないコミュニケーションがあること」「言葉は記号で心と心のコミュニケーションこそ重要」とかれの経験から考えていました。当のベルは電話嫌いだったそうです。「携帯電話は喋り過ぎ」はコメントーターの直言。

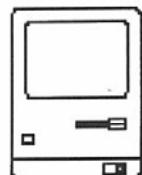
■まだゴキブリキャップ若干在庫があります。ゴキブリが出てくる前に置くのが原則。電話でご注文下さい。配達します。

■自動振替のお願い。安全性と言う点からあまり現金を持ち歩きたくありません。是非自動振替をお願いします。銀行の窓口で手続き出来ます。

■安全24時間監視のお勧め。現在お宅のガスマータを電話回線につなぐという作業を進めています。ガス漏れ、消し忘れ長時間使用等を24時間監視します。自動検針もしますから、ガス切れがなくなります。

■梅雨はガス乾燥機。ガス乾燥機は時間も経費も電気の半分。早くてふんわり。

■巣立ちしたはずのツバメがまた戻って来ています。2世目が卵を抱えているのでしょうか。（正）



セイブプロパン株式会社 舞鶴市字清道309番地の13

電話 (0773) 75-5145 編集者 森下 正

重要！よく読んで

8~9月の検針時に、法律に基づきまして、周知文書「安心読本」を配付します。プロパンガスは大変便利で、生活にはなくてはならない熱源ですが、使い方を誤るとやはり危険です。毎日ご使用頂いているので余計、「慣れ」から注意が不十分なこともあります。などらす、もう一度お読み頂き、ご確認下さい。

マイコン型ガスマーテーも、結構安全装置が働いて、遮断をしているケースがあります。特にゴキブリが出だすこの頃、殺虫剤でガス漏れ警報器となり（殺虫剤には、最近フロンガスに代わりLPガスが入っている。）連動してあるガスマーテーが遮断することもあります。安全が確認出来れば、お客様で復帰が出来ますので、復帰方法も記載しておりますから、お読み下さい。

一昨日の日曜日は、Sさんから「ガスが出ない。」と電話があったのですが、安全装置のヒューズコックが働いてガスが遮断していました。ガスが出ない時は、一度元コックを止めて、もう一度開いてみて下さい。

**あげルック**

台所火災の原因の最も多いものは、天ぷら火災。最近は天ぷら鍋の異常加熱を監視してガスを遮断する加熱防止装置付きガステーブルもたくさん出ていますから、今度は是非ご検討下さい。「内は絶対大丈夫」と言うのが怖い。料理中に電話がかかってくるなんてこと、ある訳ですから。「あげルック」マーク付きのハーマン社製のガステーブルは油の温度が250℃になると自動的にガスカット。煮物の場合、焦げ付き始めると自動消火。さらに点火後2時間すると自動消火。ちょっとこちらがボケルの待っているみたい。でも、失敗の経験もあるでしょう。

点火、着火は当たり前ですが、必ず目で確かめること。勿論、消火も確認して下さい。電気の電磁調理器で、火が着いていないと思って、鍋に触ったら大火傷なんて事あります。万事、この目で確かめることが肝心。

台所の瞬間湯沸器は多くの空気を使います。間違っても風呂にホースでお湯を引張ったり、洗髪に使用したりしないこと。この頃一酸化炭素中毒事故が、事故の中で占める比率が多いのは、昔の木造であれば、締め切っていても自然換気があったのに、アルミサッシで機密性が高くなつたためです。換気にも注意して下さい。

今年は「ビデオ版」を用意しましたので、ご希望の方は電話下さい。お届けします。特に学校、事業所等は皆さんでご覧頂いて、安全に対する認識を高めていただければ有り難いと思います。勿論一般家庭の皆様もお届けします。無料ですが、数量に限りがありますので、ご承知下さい。

ちゃったまつり

お盆になると、就職や学校で都会に行っていた若い子達が帰ってくる。東京に行っていた子は「だってさ」と言う。大阪弁もある。大学に行く子の相当数は「住民票」を移動していない様なので、舞鶴市の人口は、数字の上より実際はもっと少ないのでないか。いずれにせよ、舞鶴弁を使わない子供達や、里帰りの親類達の為に、少しにぎやかになるかも知れない。

その内、留学をしていて英語をしゃべる子が出てきても面白い。やけに横文字を使うイヤミな子と言われるかな。でも、舞鶴に帰ってきて都会のなまりを聞くのも少し感じるものがある。そんな事を考えていたら、娘の友達のNちゃん、カリフォルニアから手紙。家族思わず「オー」。

しかし、インターネットの研究をして、気がついたことは、向こうは英語という事。もっと勉強しとくんやった。

今では、標準語（？）で「ゴキブリ」と言うが、「ぼつかぶり」と言っていた。「うっとこの」母親はその様に言う。大阪に行って、夏休みに初めて帰って来た友達は「しんきい」が通じなかつたと言っていた。しんきい思いをしたらしい。これは松山では今も通じるけれど、舞鶴でもかつては通じた。「いなげな」ことです。地方には割と古語が残っている。

「ちゃったまつり」は舞鶴の語尾「ちゃった」を転勤してきた自衛隊の方が面白がって、発案した様です。これは舞鶴の人間には意識化できない。こういう言われ方って「ばかにしちゃって」と思えなくもない。

■Marui Gasフェスティバル イン宝塚ご優待

10万円以上の商品お買上のお客様を、9月24日（日）宝塚大劇場公演にご優待します。この機会に是非。

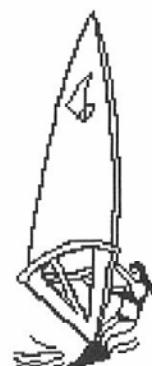
■全自動、専用風呂釜新登場

- スイッチポンで「自動水張り」「適温停止」「4時間保温」
- 液晶の大きな表示とすっきりフェイスで簡単操作のリモコン採用
- ソーラー接続可能

■戻ってきたツバメ、2世の所為か体が小さい様でした。卵がかえり、それでも親が餌を運び続けたのですが、ある日親が帰ってこなくなりました。恐る々巣を見くと、ヒナが一羽死んでいました。お向かいのSさんの観察によると、一羽のヒナに親が餌を与え過ぎたんじゃないかな、って。あわれなことでした。

過ぎたるは及ばざるがごとし。

■アメリカ大リーグで活躍している野茂、オールスターゲームで「お客様には悪いですが、私が一番樂しみます。」プレッシャーもあって、苦しい思いをしている筈なのに、この様に考えることは、すばらしい。私も楽しもう。（正）



想像力的骨髄バンク

3月12日「骨髄バンクフォーラムin舞鶴」での、京都府赤十字血液センター佐治博夫研究部長のお話し。「HLA型（白血球型）は純然たる遺伝の法則に従う訳で、この組み合わせが分かると日本人の祖先が分かる。南方系はジャワ原人から沖縄を経て、日本に先住、北方系は北京原人を経て朝鮮半島から日本に新しい文化を吹き込んだ。その組み合わせが現在の日本人のHLAを形作っている。」

このように見れば、日本は单一民族と言いつながら、実は度合いの差だけで混血と言うのが分かり、「人類皆兄弟」というどなたかの標語も納得がいきます。

NHKスペシャル「人体」で「骨髄バンク」のことが取り上げられています。その中で東京のある女性とカナダの白系男性のHLA型が合った。これは、かつてペーリング海が陸であって、ユーラシア大陸とアメリカ大陸が繋がっていて、アジア人がアメリカに渡り、南米インディオに至ったことからも、これは偶然ではなく、必然であったと言えます。こうなれば白人とも兄弟。しかしアメリカ骨髄バンクは人口約2億に対して160万人の登録がありながら、混血の度合いが大きく、日本ほどの適合率はありません。

そんなこともあって、10月21日にAPECの関連事業として、アジアの移植医の学会があることを機に「アジア太平洋骨髄バンクシンポジウム」を開催します。先にご紹介した佐治先生にもDNAのお話しをして頂きます。これは献血事業から始まった「コモンドネーション」の考え方方が世界に広がる契機だとも思います。

さらにDNAの非常に長い歴史を想像してみれば、5億年前のカンブリアの海を泳いでいた脊椎動物の直接の祖先「なめくじ魚」から連綿と、切れ目なく我々は繋がっている訳ですから、なぜこのような人類の我々が殺し合うのかとも思います。世界平和まで話しが言ってしまうと、「骨髄バンク」の範疇を越えますが、その様な想像力を發揮させることは我々人間の智恵。非血縁ドナーバンクである「骨髄バンク」はその様な想像力の上にあるとも言えます。

地震が起きたら

9月1日は「防災の日」で、京都府LPガス保安協会舞鶴支部員である当社も、舞鶴市の防災訓練に参加しました。

今回の震災で、幸いにもプロパンガスによる事故はほとんど無く、復旧はほぼ2週間で完了しました。地中埋設が少ないことが幸いしました。地震が起きたら、まず火を消すことなのですが、実は揺れている間は、こんなことはまず出来ない。マイコン型ガスマータをご使用頂いているお客様については、地震が起こったらガスを自動的に止める「感震器」をオプションで取付けることが出来ます。どうぞお問い合わせ下さい。

老後まで住む家の為に

楽な姿勢で台所仕事が出来るシステムキッチンが出ました。「ジャストレベルカウンター＆フィットインキャビネット」というややこしい名前なのですが、簡単にいえば

1.一段低いコンロ部（ジャストレベルカウンター）

通常システムキッチンの場合、天板の高さが850mmあって、ガスコンロの高さも同じですが、これが100mm低くなっています。重たい鍋や、フライパンを持つのには大変楽な高さになっています。

2.シンクの下に膝が入る（フィットインキャビネット）

シンク下のキャビネットの奥行きが広がり、膝から下を入れることが出来るので、楽な姿勢で作業が出来ます。腰を掛けてのちょっとした作業にも便利です。

3.出し入れスムース収納サポート

シンク下とコンロ下が従来の扉ではなく、スライド式の大きな引き出しになって、奥の物を取り出しあやすい。

4.バリアフリータイプ

車椅子を使用する方や椅子に座ったままでキッチンワークを望まれる方に使われる方に合わせて高さ（750～850mm）が設定できます。

それにこのタイプはレンジフードは下のキャビネットのタッチパネルの操作できます。後30年は流し台で仕事をすると言うことは、腰も曲がり、車椅子を使用することもあるかも知れません。今度の改築には要検討。（ミカド製）

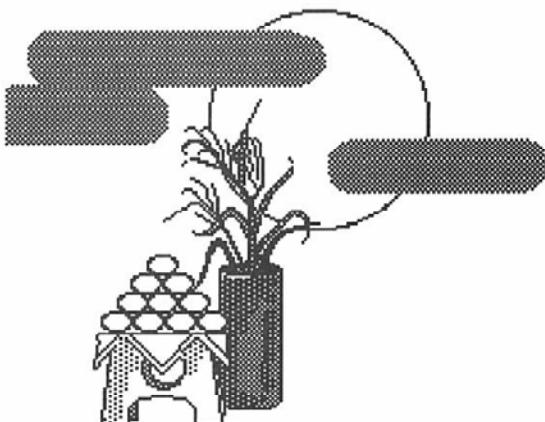
■創刊5周年記念号原稿募集

何とか1回も休まず、来月、めでたく60号を迎えます。「まぎわシンドローム」の悪癖を全然克服出来ていませんが、しかし何を書こうかと、日常に关心を向けることは、それなりに劣化を始めている脳味噌に刺激を与え、勉強させて頂いていると言う有り難い恩恵があります。

そこで次回は、本来の「コミュニケーション」と言う意味で皆様から原稿を頂戴して、掲載したいと考えました。

皆様の日頃の思いを大体800字を目安にご投稿頂ければ有り難いと思います。締切9月25日。お待ちしております。

■5才歳を重ねてしまった。ウエストは2ランクアップ。（正）



セイブ通信創刊60号によせて

GCA00577 戒能拓志

深まる秋を感じながら、このあいだ米の収穫を終えました。粒揃りしたばかりの艶やかな玄米を手に取りながら、米余りと言われながらもそこはかとない喜びを感じていました。数千年のあいだに遺伝子に刻み込まれた農耕民族の性なんでしょうか。

Uターンで農業を始めてはや16年、一応どうにか農作業が様になってきました。最初、なまっちょろい男が田圃で悪戦苦闘している格好は、きっと滑稽だったでしょうに。

その間いろいろな出来事がありました。森下君との再会もそのひとつです。森下君を通じて始めたイヨカンの販売に予想外の反響があり、これも農業の喜びでもありました。相手の見える販売にこそ今日の農業の生き残りがかかっているような気がします。

こういったことがきっかけになり、米の産直組合にも参加しました。そして消費者との直接対話のなかで日本の農業が求められているのは、たんに食糧の生産だけでなく自然環境の保護、地域の眞の意味での活性化（都会化ではない）など、政治が（日本人がといった方があつてあるかもしれない）忘れ去ってしまった大切なものの中にあるんじゃないかと思い始めました。

赤トンボ

9月19日、宇根豊さん（福岡農業改良普及所勤務）に松山まできていただきて講演をお願いしました。宇根さんは私と同じ年齢（因みに戒能さんは1949年12月6日生まれ）ですが、非常に精力的な人で「減農薬の稻つくり」といった本を出版されたりして、農業改良普及所の職員でありながら異色の指導をされています。（おかげで出世しないと本人は笑っておられましたが）その話のなかで、赤トンボは水田で生まれ育っているんだと言う話がありました。

日本に稻作が伝わり、それと同時に赤トンボが日本に定着したそうです。あの水田の水の深さが赤トンボにちょうどいいそうで、深い池や沼では育たないそうです。日本人の赤トンボに対する愛着は稻作とともに日本人の心に刻み込まれていったのでしょうか。そして日本から水田が消えるとき同時に赤トンボもいなくなるという話がありました。

これはほんの一例ですが、これ以外にも農業とともに消えていくいくつかのものがあります。これらは無くなつてから復活させるのに莫大な費用や時間や手間がかかるそうです。水田に水を引く小川にメダカやドジョウがいなくなつてもう30年以上たちます。（なかには農薬が原因しているのもあります。その点は多肥多農薬という近代農業の反省しなければならないところです。）

今ではこれらをお金をして買わなければなりません。



この不自然さに自然を感じてしまう不自然さに、もうそろそろ気づかなければならないと思っています。便利さや安さを追っかけているうちに、いつのまにか家の回りから自然が無くなり、騒音と排気ガスのなかで生活している自分がありました。

アレルギー

生まれてくる子どもの30%が何らかのアレルギーをもっていると言われています、食品や自然環境の悪化がもたらす影響は子ども達の健康をむしばんでいます。宇根さんの話を聞きながら、この悪循環を断ち切るためにも消費者との相互理解に基づいたお互いの顔の見える流通が不可欠だと改めて思いました。

たとえば自分のうちで食べる野菜には少しぐらい虫に食われても農薬を散布しないが、出荷する物には農薬を散布するとかいったことが、消費者からは不信の目で見られてしまうし（実際、農薬を散布しない虫食いは市場では相手にされない）、また逆に減農薬で農薬を散布しないのならその分安く売ってもいいだろうと言われたとかの話を聞く

とがっかりします。（農薬を減らす分、虫や病気が多くなり人間の手間暇がずいぶんかかってしまうし、面積当たりの収穫量も減り逆に高く売らないと引き合わなくなってしまうのです。）

こんなことを少しぐらい消費者に話したって、ほんとににはなかなか理解してもらえないし、輸入農産物の残留農薬のことを話すると「そんなこと言ってたら食べるものが無くなる。」でチョン。

交流の場

つまりこういったことを知るきっかけがないのです。また教ってくれる人も回りにはいませんでした。これは農業のおかれ立場からの一例ですが、そうした意味でこのセイブ通信のもつ消費者との交流の場としての役割は大きいと思います。

しかし、こうした有機的と言われる人間関係は、えてしてうつとうしいものです。特に若い世代には嫌われてしまいます。でも、ほどよいうつとうしさを楽しむ余裕がそろそろあってもいいんじゃないか思います。隣のおばさんのおせっかいも「まあいいか」と思えるような心の豊かさを持てたらいいなー。

一自然に優しい農業をめざす愛媛の田舎もんより

戒能さんは、愛媛の松山での学生時代の同級生（年令は一つ年上）。学校卒業後6年間サラリーマンをしていましたが（この点も同じです）、松山に帰郷し農業を行なうこととなりました。パソコン通信で原稿を送信してくれました。遠くて近い友人です。

I君の事、Fちゃんのこと

藤岡 昌子

共稼ぎ

辻 妙子

今年から身体障害者の福祉施設で働いている。半年近く経ってやっと通所生の人達ともうちとけ、仲良くなってきた。みんな大なり小なり体に障害を持っている人達だが、とても生き生きと生活している。

明日は日替り研修旅行だというのに、I君は朝からゴキゲンななめだった。お昼をすぎてからは急降下。私が仲良しのMちゃんとぴったりくつづいておしゃべりをしていると、「まさこさん、まじめに仕事しないと施設長先生に言うよ。」ブンブン怒りだした。

いつもは「まさこ先生」と呼ぶくせに、この時にかぎって「まさこさん」とすごんでみせる。

「何、怒ったん？」ときくと、「みんながなあ、きちんとせんとぼくがクビになるんや。」と、首のところに手をあててみせた。I君は自称「施設長先生のマネージャー」なのでそんな事を言っているのだ。

その日は終業までさんざん彼にからまれたので、後でI君の担当のN先生に聞いてみた。N先生は笑って言った。

「それは明日の研修旅行のせいで緊張してるんやわ。施設長先生のサポートせなあんからね。」

そうか。そのせいだったのか。I君は明日は大いそがしだもんね。それにしても、自称マネージャー。本人も周りも大変だ。

Fちゃんは50才をすぎている。私の母よりも年上だ。そんな彼女にこんな言い方は失礼だと思うが、彼女はものすごくかわいらしい。

Fちゃんは雷が大嫌いだ。雷が鳴ると腰が抜けて動けなくなる。その日皆が帰宅する頃になって急に空がくもりはじめた。Fちゃんはバスの時間がせまっているのにぐずぐずしている。先生たちに早く帰れとせかされると、「みんなで私をおいだして。帰れ帰れ言うてや。もう」と、ブンブン怒っている。いつも家に帰るのをいやがる彼女だが、その日のいつもにましてのしつこさに、ふと気付いた。

「Fちゃん。バス停までいっしょについてこか？」そう私が聞くと、Fちゃんはとたんにいそいそと帰る支度はじめた。Fちゃんは、今にも鳴り出しそうな雷がこわくて外を一人で歩きたくなかったのだ。

でも、Fちゃんはそれほど大嫌いな雷のことを「ゴロさん」と、親しい友達のように呼ぶ。そんなところが、Fちゃんのかわいらしい所だ。



主人の退職の四年後、私も定年退職し、たのしみにしていたハネムーンとフルムーンを兼ねた旅に出、予想以上に感動とよろこびを得てあちこち歩きまわった後、数年間半日のアルバイトを経て、この度全くのフリーとなった。老人家庭と呼ばれる二人だけの生活で一日中やりたかった事、あれもしよう、これもしようと開放感一杯の日々となった。朝、七十近い主人をアルバイトに送り出してから家事を少し念入りにやり台風で吹き飛んで散らばった枯れ葉を軒下だけ拾い集めていたら昼になった。朝の残り物を昼食とし、一服もせず買い物に行く。せめて疲れて帰ってくる主人の好物のおすしを作ったり夕食の用意、風呂の湯をはり、太陽の空気を一杯すった布団や洗濯物をとり入れ、畳んでいたら、耳慣れた玄関の溝蓋のゴトンと言う音と自転車を止める音がして、主人が元気でお帰りだ。あゝ大好きな大相撲、人気力士の取組に間にあってよかったと喜こぶ。

こうして一日があつと言葉間に過ぎて、私もぐったりである。六十代なかばとは言え二人だけの家事さへ満足出来ない自分に愕然とした。

いくら若かったとは言え、一家六人の炊事など家事一切をやりつゝ共稼ぎしてきた事が信じられない程遠い思い出として頭の中をかけめぐる。致し方ないとは言え、随分いゝかげんな家事一切であった。

子供達の幼児期の発熱や、二才違の三人の受験期の七年は親子共にいつにならゆっくり眠れる日が来るのだろうと思い、子供達も「せめて夏休みだけでも家にいてもらえないか。」と言ったりした。

姑は家事はほとんどしなかったが、九十五才まで大病もせずしっかりと済えていた。姑が交通事故にあった時や、入院した時は正直もう仕事は止めたいと思ったが、私に「感謝しているよ。私が死んでも、あなたが元気で幸せである様に祈っているよ。」とはげまし、朝夕一心に神仏に祈り続け死ぬまで無病であった。

主人も再起不能かとさへ思った病気も、自分一人で痛みに耐え、若さと職場の人々の温かい援助を受けて、或る日雲が晴れる様に元気になり、めでたく定年を迎えることが出来た。本当にこれは天の恵み、奇跡と言える幸運であったと思っている。私も疲れや発熱で入院したり休んだりすると上司に「今度病気になったらやめてもらうことになりかねないよ」と言われたりした。

色々とくじけそうになった事もあり、特に寒い日の残業が続いた時等、私もつらかったがそれ以上に家族のものがどんな思いでいたか。不満も言わず我慢し健康でほがらかにしてくれたおかげで、私も定年まで働かせてもらったのだと思い、これからは、姑を見習って、迷惑をかけず、自分の事はきちんと始末して、仲良くつゝましやかな生活をして、可愛い孫達七人が両親揃って幸せに生きる様、せめて感謝の気持ちを持って祈り続けていきたいと思う今日一日であった。

油断大敵

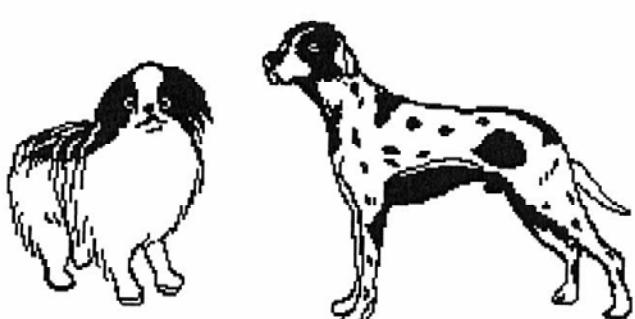
高橋行雄

思わぬことが起って、びっくり仰天、右往左往した経験は誰にもあることです。先日、私もそんな目にあいました。朝の散歩で、連れていたハスキー犬の首輪がすっぽり抜けて、広い公園で鬼ごっこをするはめになったのです。頑丈な皮の首輪に太い綱をつけて、自分の腕に巻きつけていたのに、まさかこんなことになるとは。

逃げ回る犬を追いかけながら、「犬の学校にでも入れてきちんとしつけをじとけば良かった」「やっぱり、携帯電話を持って歩いたら良かった、家からオヤツを持って来てもらって、何とかつかまえられるのに」などと考えても、役立つはずもありません。当日は大阪へ出張の予定が入っていたので、身軽に鬼ごっこを楽しんでいる犬の姿を見ると、ますますあせりがつのります。野球場が四面とれるグランドの広さをこれほど実感したことはありません。

考えてみると、火事や交通事故、あるいは家庭内の事故も、案外本人にとっては考えが及ばなかつたちょっとしたことが起って、それがきっかけで大事を招くことが多いようです。私の場合は、油断大敵ならぬ油断犬敵です。

その日は、およそ30分も広い運動場を文字通り右往左往したところでめでたくめし捕えました。我家の犬は、水道の蛇口から水を飲むのが大好きなことを思い出したのです。運動場に備え付けの水飲み場の蛇口から水を出すと、案の定そばへ寄ってきて水を飲もうとしたところを、すかさず抱え込んでようやく一件落着です。やはり水の威力は大したものだと思いました。それにしても、首輪をはずしてのびのび遊び回る犬の姿は、嬉しそうで気持良さそうでした。



いしものがたり

春山かや（小3）

ある日のこと、山のいしが川におちてしまいました。石は水の中が初めてです。しばらくして、水の中の生き物となかよくなりました。しばらくして、

「大なみがくるぞ！！」
というじょうほうが、ながれできました。
「ザッパー！」

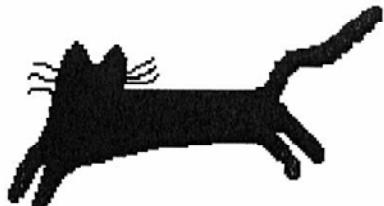
スーと水が少なくなっていました。少しのあいださむかったけれど、だいぶあたたかくなつたとき、女の子が石をひろいました。

女の子は、石を、学校にもっていくと、えのぐで、赤・白・青・茶・黄・黒とつぎつぎに色をぬっていきました。えのぐが、かわくと、石は、えのぐのついたまま、女の子の家にもって帰られてしまいました！！

石はつくえの上で、一日をすごしました！！
次の日、のライヌが、石をどぶこにすててしまいました。石は、そこで一ヶ月すごしました。かのよう虫が、チクチクきて、石は、小さくなりました。

石は、いろんな人に、ひろわれて、どうろや、げんかんなどと、いろいろなところに行きました。

そんなある日、一匹の黒ねこが、石をひろって、ようちえんに、なげてしまいました。



石はずっと、そこですごしました！！石はそこで、ずっとしあわせにくらしました。

さて石は、どこにいるでしょう！！

忘却とは？

56才の女

あれ、どこにしまったかなー

今、ここへ何しにきたんかな？

以前から物忘れをよくする方だが、このところますますひどくなってきた。先のことを考えると心細くなって来る。注意散漫、集中力低下、精神が弛緩しているのか・・・どうしたことだろう。先日も東駅へ友人を見送りに行く積もりがケロッと忘れて家に帰ってしまった。家を開けたとたん思い出して時計を見たら出発の時間。あああー、自分のことながら困ってしまう。どうしたら予防出来るかと色々考えてみる。

必ずメモをすること。（これは見忘れることもある）物の置場所をきめる。

しなければいけないことは後まわしにしないですぐする。とか・・・他にもいい方法があったら教えて下さい。

Fさんのこうゆう思つて他人事ではありません。舞鶴のお魚をしっかり食べてDHA（魚の目の裏に多くある、脳細胞を活性化させる脂肪酸）を摂取するのも手かも知れません。「私はこうしている」というご意見、下さい。葉書を書くのも活性化に役立つかも。人生を全部忘れたらどうなるんでしょうか？

「整体」ってなに?

民間治療家

近頃あちこちに整体所が開業し、ちょいと良い噂もチラホラ。自分のこんな症状にも適うのかなと考えたりします。そして、これまでの按摩・指圧・マッサージと何処が違うのかも気になります。加えて保険は効くのだろうかなど、同業者として良く聞かれる質問に、この場をお借りして答えてみます。

まず、資格免許と技術内容の違いですが按摩・指圧・マッサージは厚生省管轄の専門学校で学び、国家試験を受けて開業します。現代医学の生理学を基礎に東洋医学や実際の臨床での手技運用法を勉強します。ですから技術や考え方には一定の方向性とレベルが確立されています。

一方、最近の整体士は米国で創始されたカイロプラクティックを基本にした人が多い様です。カイロは骨格矯正を最重要視しますので、骨格系に急圧を加えてボキボキと音がします。しかし骨質の弱い人には適さないので、勉強の進んだ整体士ほどオステオパシーと言う、これも米国式の筋肉調整や体液循環技術を取り入れています。ところが資格の点は誠におそまつ、法的根拠は何もありません。例えば米国一流カイロ大学を最優秀で卒業しても日本に帰れば無資格医師。そこで日本のカイロ団体は早く諸外国同様に法的認知を、と求めていますが、同時に按摩・指圧・マッサージ等の既得団体はカイロを規制せよと対立意見を主張中です。

次に保険の件ですが整体自体が法的存在でないので効きません。努力する整体士は保険より治療を効かそうと励んでいます。

さて今度は整体を受ける立場から考えますと、病院のお薬同様に按摩・指圧・マッサージも整体も大変有効です。手前味噌の様ですがこんなに進歩した民間療法を非科学的扱いするから慢性症状に悩む人が多過ぎるのです。理解する医師や看護婦さん達はちゃんと利用されています。

しかし、お薬も整体も常に医療は両刃の剣です。例えば整体所に行く度に「原因は骨盤だ、腰椎だ」とひね回され続けたり「また狂っている」と首の骨もボキボキされて喜んでいる様では、残念ながら治療効果は望めません。お薬の服用も、整体の利用もしっかり主体性を持つことが何より肝要です。



■メンテナンスに行っていて、公衆電話を探し、部品依頼の件でガス器具メーカーのリンナイさんに電話しようと思った。

「ありや?」電話番号が分からぬ。何時も掛けているのに。理由は簡単で、何時も事務所から「※05」の短縮ダイヤルで掛けているのです。だから、覚えていない。最初から知らない。

昔は電話番号の10や20は覚えていたのに、今は主要な取引先の番号でさえ覚えていません。

知り合いに東高の国語の先生がいます。「先生、もうそろそろワープロぐらい使いません?」と言ったら、先生「私は鉛筆と原稿用紙で十分。」

確かに私の頭は便利な機械を使って退化を始めている。

しかし、半面デジタルコミュニケーションは世界を身近なものにしてくれている様です。電子メールは確かに便利。

■この間から言っていました「インターネット」うちのコンピュータがなんとかつながりました。電話公衆回線を使用、マシンも古く、画面は白黒と言う制約はありますが、向こう側は「世界」でした。日本語のホームページ(掲示板)もあることにはありますが、基本は英語です。本当にこれからは(本当は昔からですが)英語は大事です。通学中のご子弟をお持ちの方は、「これからはほんまに要るぞ」と言つて下さい。



■京セラが太陽光発電機を出しています。お説があって大阪へ商品説明会にひやかしに行きました。取付けたからといって、得をする訳ではありません。一般家庭の電気容量の3kw/hのもので約500万円。今なら抽選で国の普及補助金が半分出るから250万円の負担で済む。それでも償却に20年はかかる。償却した頃に壊れるから、得にはならない。

昼間電気を使わない時には、電力会社から買う価格と同じ価格で売れる。電気を賣ることが出来るからなんとか20年で償却できる。損も得もしない勘定になる。

しかし、考え方によってはすごいことだと思うのです。得もないが、家庭の電力は自分でまかなえる訳です。少なくとも家庭用に限っては、発電所はいらないことになる。少なくとも、廃棄物の処理に未来永劫苦労する原発の事を考えれば、画期的と言えるのに、なぜか流行らない。250万円の車は掃いて捨てるほど走っているのに。

今新築を計画される方で、地球の事を心配される方はご一報下さい。フランスの核実験も怖いが、こう言う手もあります。

■9月の初めに舞鶴東ロータリークラブさんの主催で「地方都市と大学」—我がまちに大学があったならーというシンポジウムがありました。今回ご投稿頂いた弁護士の高橋先生もパネラーとして参加。双方向のインターネットやパソコン通信等の新しい通信システムを利用する可能性について触れられました。

学ぼうという態度が肝心。町の活性化の手段として考えられるむきもあるが、それは正しいとしても、当の高校生は、まず舞鶴の親元を離れたいのかも知れない。

■今回は皆さん、ご投稿有難うございました。一時はどうなることかと思いましたが、少しは面白いものになったと思います。「10号も続けば」と思って始めましたが、皆様から「読んどるで」と有難いお言葉を頂戴し、原稿まで頂くとは歓喜の極みです。これを機会に、日常的なご投稿を頂ければ、掲載し、お勝手口感覚で皆さんとのコミュニケーションが出来れば最高です。毎月俳句や和歌を一首なんてのもいいと思います。

■名月や秋の夜長はインターネット(正)

愛犬ハナの老い

先月号の高橋先生のお家のハスキー犬は、自由に走ってさぞ楽しかったでしょう。我家の愛犬「はな」は紀州犬の雑種。買い主の獵師さんが、「雌なので川に捨てる」と言うのを、「可哀相」と頂いて来ました。満16歳になります。犬にしては相当の高齢の様です。

彼女の様子が、どうも少しおかしい。大体は昼間は、犬小屋に鎖で繋いであるのですが、たまに狭い庭に放しておきます。暑い時は、つづじの木陰に入り、少し土を掘って冷たい土を出して、その上に寝て気持ち良さそう。今ごろは、日向に出てうつらうつら。たまに庭の裏の方を勾き回ったり、木の根っこを掘り起こしたり、間違って侵入して来た近所の野良ねこを追い掛けたり。

ところが、この間から、はた目には、何かに取り付かれたように、同じところをぐるぐる走ったり、柵を乗り越えようとしている。ごはんはよく食べる。むしろ今までより食欲はあります。

昨年から、夜は玄関のたたきに座布団を引いて寝させています。実は一昨日、玄関から家の床に上がっていた。その時の態度が普通ではない。さらに昨日は家中をうろつく様になった。今日はもう平気で座っている。

獣医の長瀬先生にお話を聞きましたら、人間と同じ様に「老人性痴呆」の様です。徘徊をしたい様子。「理解して、優しく飼ってやって」とのこと。近所のGさんによると、その間「はな」の頭のスイッチは切れているらしいのです。Gさんの家のやはり16歳は昨年脳梗塞で半身が不自由ながら散歩。失禁もするそうです。

この様に思えば、家に上がった事を叱れず、むしろとおしく思いますが、私の将来かも知れない。

アジア太平洋骨髄バンクの展望

先日、大阪で「アジア太平洋骨髄バンクシンポジウム」をしました。第一部は主にアジアの留学生達と、アメリカのキース先生達による「告知に於けるお国事情」を各國の精神的風土の違いを通して文化人類学的ディスカッション。アトラクションは在日の学生達が上演し朝鮮の民族音楽。

第二部は、アジアの各国の移植医の先生方の討論。台北のヤン先生は、日本語が流暢でしたが、これはかつて日本が台湾を植民地として支配していたためでしょう。

最後に京都府赤十字血液センターの佐治先生が、DNAのお話。「ハロタイプ（白血球型）が共通している人は、かつて同一の祖先を共有していた。」と断言されました。日本で白血球型が合う提供者が見つからない白血病の患者も、中国の福建省当たりではザラ、という例を示されました。私は5億年前の脊椎動物共通の祖先「なめくじ魚」ま

で遡るのですが、少なくとも人類に限って言えば、これらの共通の白血球型の人は、いろんな所に移り住んだとはいえる、同一人物の子供と言うことになります。

このシンポジウムの目的は、アジア各國のバンクを共有しようというものです。遠い兄弟に会える？！

規制緩和・自由化・コミュニケーション

小学校5年生の時に、5,000円で買ってもらったカメラ（オリンパスペン）をまだ使っていたのですが、オーバーホールに。修理費20,000円。新規需要を発生させなかつた行為の日本経済へ影響は不明ですが、価格競争を勝ち抜いてきたプラスチックで出来たコンパクトカメラでは無理。

こここのところ規制緩和、自由化は現実のものになっていました。ものが安くなることはそれ自身としてはよいことであっても、これはある種の懸念を前提にしていると思うんです。これを補完する製造物責任法は、製造者の責任も明確にするが、消費者の責任範囲もまた同時に明確にしました。コミュニケーションを排除したコンビニの台頭も好きになれません。これまで行くと近所のお店は無くなりはしないか、一寸心配。我々は一体何処に行きたいのか。

■ガステーブルのススメ

今回の勧めはくあげルック。今後は大阪ガスもこれが標準機となります。特長は1.天ぷら油加熱防止機構：天ぷら油等調理油の温度が250°Cになれば、センサーが自動的にガスをカット。万一を未然に防ぎます。2.焦げつき消火機構：天ぷら料理、煮物料理等を自動的に判別し、煮物料理の場合、料理が焦げ付くと自動的に消火し、お鍋を損ねる心配がありません。3.コンロ安全タイマー：ついうっかりの消し忘れにも安心です。点火後2時間経過すると自動的に消火します。その他、4,000kcal/hの強力チャオバーナ、シリコンコートの焼網で魚がくっつきにくい（両面焼タイプ）、電池の消耗をお知らせする確認ランプ、グリルを引き出すとグリル扉が下がり、調理物の出し入れラクラク。点火、消火が一目で分かる確認表示、前面に電池ボックス。11月中のご注文に限って3割引き。一流品です。天ぷら火災は、原因第一位。転ばぬ先の杖。

■ストーブ好評発売中

灯油ストーブ、ガスストーブ取り揃えて好評発売中です。ファンヒーターは実績の三菱。反射式はコロナ。アラジンのブルーフレームも健在です。すぐ温かい、燃料補給の要らないガスストーブは最高。

■先月はご投稿有難うございました。実感のある

「56歳の女」の方のお話し。

脳細胞の働きを活発にする

「DHA」でも飲もうかな。

■かめ虫の多い此頃、今

年の冬は寒いらしい。お風邪をひかないように（正）



安全カレンダー

12月の検針の時に、いつもの「安全カレンダー」を配ります。便利なプロパンガスを安全に使って頂くために、知つておいて欲しいことが、「釣りバカ日誌」の北見けんいちさんのマンガで書いてあります。使い慣れた火ですが、そうだから、もう一度当たり前のことを確認して下さい。

当たり前のことが、当たり前に出来ていないことって、結構有ると思いませんか？分かっているけど出来ないとか、止められないとか・・・。その学生さん、ちゃんと勉強してますか？するのは当たり前だけど、勉強しない。逆もまた真なり？つまり、勉強しないのも当たり前かも知れない。当たり前に出来れば苦労はないが、苦労をするところにこそまた、人生の面白さがある。なんちゃって！！

しかし恐ろしい当たり前の結果もまた待っている。

元栓をそのまま締めないと、お隣の小さな子がお母さんの真似をしてコンロを着けたって、ちっとも不思議ではない。ボタンを押せば着くのですから。

このカレンダーページ専用で、毎月の献立、「旬の味覚」「今月のおもてなし料理」「人気のおべんとう」「今月の肉料理」がおいしい写真入りで載っていて、超便利。



伊予柑の消費者のみなさんへ

愛媛県松山市 戒能拓志 GCA00577 95/11/27 21:33

長い間かわいがって頂きました伊予柑の産直を今年より中止しなければならなくなりました。中止の原因は、私が加入している農業協同組合の理解が得られなくなってしまった事です。

現在、私は農業協同組合と柑橘の全量出荷契約を結んでいます（部分出荷契約は拒否されます）その関係上、産直を続けるのなら組合を脱退して欲しいと言うのです。しかし私は伊予柑以外の柑橘もたくさん作っているため農協を脱会する訳にはいきません。

この時代の早い流れについていけなくなった農協の古い体質はなかなか変わらうとしませんが、今年になって私と同じ問題で3人の仲間が農協を去っていました。

しかし私はこのまま農協に残って農協の古い考え方を変えたいと思っています。「一人は万人の為に万人は一人のために」の理念は大事にしながら、新しい流れにそった農協のあり方を模索したいのです。

突然の中止でみなさまにご迷惑をかけますが、ご理解ください。再びみなさまと再会できる日がくることをお約束してお別れします。

Windows（ウインドウズ）95の逆襲

8年も使っている会社のオフコン（主幹業務をするコンピュータ）とパソコンをそろそろ入れ替えなければならない時期に来ています。これは定型業務に限つていて、非定型業務は素人の私でもレイアウトがいじれるパソコンを使っています。今度は、そのオフコンに複数のパソコンをつなぎ、データを統合するつもりです。

現在のパソコンはアップルコンピュータ社のマッキントッシュ（マック）を使っていますが、導入時、いろいろ検討した結果、マックは大変使いやすいということでした。

今度のオフコンに接続するためには、そのパソコンを動かす基本ソフトは、マックのタイプではなく、ウインドウズでないといけないというのです。そして例の「ウインドウズ95」の騒ぎです。少し研究した結論は、「ウインドウズ95」がやっとマックのレベルに達したと言うことでした。

当たり前のことが、このコンピュータを何に使うかと言うことが最も重要であって、単なるお道具に過ぎないと言うことです。手紙を書かない人に、ワープロや電子メールと言ったところで意味はありません。

あの騒ぎは確かに陰謀だったと言えます。

■「年金払積立障害保険」のススメ

「自由化」は損保業界も例外ではなく、金融機関、生命保険との境界はなくなりつつあります。そん中で「住友海上火災保険」が「金融商品」と言うべき「年金払積立障害保険」を発売しました。主な要項は

(1) この保険の予定利率は非常に高い3.75%で最後まで保証。将来金利が上昇した場合は、配当金で還元。中途解約の場合、払込み期間の約3/5の期間、お支払いされなければ元本割なし。当然のことながらけがによる死亡・後遺障害を補償！ (2) サラリーマンが60歳で定年を迎えた場合の65歳までの「つなぎ年金」。国民年金は65歳からの支給。年金額もご夫婦で1ヶ月あたり約12万円とわずか。この「上乗せ年金」。 (3) 55歳から給付金も可能。お子様の結婚費用に。 (4) 保険料の支払いは、月払い、ボーナス活用の半年払い、年払いがある。お気軽に問い合わせ下さい。

■松山の戒能さんから「電子メール」が届きました。戒能さんを作っている伊予柑と言うところに意味があったのですが。しかし、既に今年の春にご注文を伺っているのが50ケースあまり有ります。ともかく当の農協に掛け合ってみることにします。詳細はまた新年号で。

■ここ所のパソコン通信、インターネットの動きは極めて激しいものがあります。基本は人と人とのコミュニケーション。人間の手書きで元々出来ていないものが、コンピュータに出来る訳はありません。原稿も葉書やお手紙で頂戴出来れば結構です。パソコン通信の場合、NiftyのIDはMGG 01247。

■今年の一年は本当に速かった。来年はもっと速そうな気がします。こうなれば密度を上げねばならんのですが。

よい年をお迎え下さい。（正）

